

いざつか
というとき 使えるために
そな

備えのもの

トリ 取扱説明書 セツ

図鑑 1 感染症対策





マスク

マスクは口と鼻を覆って、花粉やホコリ、ウイルスなどが、体の中に入りこむことを防ぐ衛生用品です。マスクには、くしゃみやせきをしたときに、ウイルスや菌がまわりに飛び散ることを防ぐ効果もあります。

各部分の名前

ノーズフィット

鼻の形に合わせて
すき間をうめる

かんたんにまがるやわらかいワイヤーが入っています。鼻の形に合わせてワイヤーを変形させ、マスクをつけたときにできるすき間をうめます。

ゴムひも

不織布

布を重ねた層で
ウイルスや花粉を通さない

写真のマスクは、「不織布」(→P9)といわれる素材でできています。不織布のマスクは、いくつかの不織布を重ねたつくりになっていて、ウイルスや花粉をかたんに通さないように、内側にはフィルター機能のある不織布の層がはさまれています。



マスクには、表と裏があります。製品の箱にある写真と見比べると、向きをまちがえないように確認してつけましょう。

はじめてのトリセツ

マスクの使い方

家庭用ブリーツ型マスク

1 ノーズフィットを 鼻の形に合わせる

マスクを顔に当て、ノーズフィットを鼻の形に合わせて。マスクには表裏や上下の向きがあるので、まちがえないように注意しましょう。



マスクのカタログ

さまざまな家庭用マスク

「家庭用マスク」は、ウイルスや花粉を、口や鼻から吸いこまないようにしたり、寒さから身を守ったり、のどの乾燥を防いだりする目的のために、わたしたちが日常的に使っているマスクです。家庭用マスクには、大きく分けて3つの形があります。

平型マスク

ガーゼでできた平型マスクは、名前の通り平らな形で、基本的に何枚かのガーゼが層に重ねられています。保湿性と保水性に優れているので、寒く乾燥しやすい場所で使用するのに適しています。天然素材でできているので、肌に優しいのも特徴です。



ブリーツ型マスク

ブリーツ型マスクは、マスクの面がブリーツ状になっていて、上下に大きく開くので、顔の形に合わせて、形を整えることができます。また、マスクと顔の間に空間ができるつくりになっていて、呼吸がしやすく、口を動かしても、マスクがずれにくいのも特徴です。



立体型マスク

立体型マスクは、はじめから人の顔の形に合わせてデザインされているマスクです。立体的な形をしているので、マスクの面が口があまり当たらず、喋りやすく、呼吸もしやすいつくりになっています。立体型マスクは、自分に合うサイズかどうか重要です。ぴったりのものを選ぶようにしましょう。



さまざまな場所で活躍するマスク

病院や、空気が汚れやすい場所ではたらく人たちは、家庭用マスク以外の特別なマスクを使います。さまざまな場所で活躍する特別なマスクの一部をいっしょに見てみましょう。

医療用マスク

主に医療用として、医療に関わる人や、患者を感染から守るために使われるマスクです。素材は不織布でできています。家庭用マスクと比べると、フィルターの目がとても細かいのが特徴です。「外科の」「手術の」という意味の「サージカル (surgical)」をつけて「サージカルマスク」とも呼ばれています。



医療現場で活躍!

工事現場や工場で活躍!

産業用マスク

工場などで作業をおこなうときに、こまかなちりが口や鼻から入りこむのを防ぐために使われるマスクです。「防じんマスク」とも呼ばれます。産業用マスクの多くは、マスクと顔の間にすき間ができにくいカップ状の形をしています。他にも顔全体を覆う形のものなど、さまざまな種類があります。



チェックしよう!

他にもあるよ、飛沫感染を防ぐ道具

マスクの他にも、飛沫を防ぐための道具が身近で見られるようになってきました。顔全体を覆うフェイスシールドや、口元を覆うマウスシールドは、マスクといっしょに使うことで、より感染防止の効果を高めることができるといわれています。透明なプラスチック素材でつくられているので、マスクで口元を隠すことがむずかしい場所や職業の人びとが活用しています。



フェイスシールド

マウスシールド



てあら 手洗い

見た目が汚れていないようでも、ウイルスや菌がついたものを手で触ると、病気に感染してしまうことがあります。せっけん^{けん}と水^{みづ}で手を洗^{あら}う習慣^{じゆん}をつけることは、接触感染^{せつじくかんせん}を防^まぐためにとても有効^{くわうくう}な方法^{かた}なのです。

洗い残しが多いところ

指と指の間

指と指の間や
手のシワに汚れが残る

手を洗っても、指と指の間や、手のシワなどのすき間に汚れが残ります。すき間まで、きちんと洗えているか、意識して手洗いをしましょう。

指の先

指の先にも
汚れが残しやすい

ものをよく触る指先は、とくに汚れやすいところです。また、つめの間にも汚れが残りますので、ていねいに手洗いをしましょう。

親指の手の甲側

手首

手首も汚れが残しやすいところです。忘れずにしっかりつかんで回し洗いをしましょう。

はじめてのトリセツ

てあら 手洗いのやり方

1 手のひらで せっけんを泡立てる

手を水でぬらしたあと、せっけんをつけ、手のひらどうしを合わせて、こすり洗いをします。せっけんをよく泡立てましょう。



みつ せつ
密接を避ける

ビフォー ちか きょり
近い距離での会話や食事

せきやくしゃみをしていなくても、近い距離で会話をする、相手に飛沫がかかってしまいます。密接した会話を避けましょう。

アフター かん かく
間隔を空けて交流する

会話をするときは、十分な距離を保って、マスクをつけて話します。また、できるだけ向かい合って話すのを避けましょう。食事のときはパーテーションなどをうまく使って、人と人が密接しないように工夫しましょう。

